

防災用円筒密閉形ニッケル・カドミウム蓄電池 劣化状態診断チェックシート

このチェックシートは、一般の使用者、設備管理者の方がご使用いただけるようまとめてあります。予備電源の劣化によるトラブルを未然に防止するため、このチェックシートで劣化状況の診断を行ってください。

- 診断対象をご確認のうえ、チェックシートの最後の欄に記入してからお始めください。
- 下欄の各項目について診断し、結果が該当する場合は診断結果に 印を記入してください。
- 電池の劣化は使用環境の相違により異なります。

診断区分について

- A区分： 電池性能に特に重大な影響を及ぼすもの、または長期間使用したものなどであって、劣化が進んでいると考えられる事項。
- B区分： 一つだけでは直ちに電池性能に重大な影響を及ぼすものではないが、複数の場合は劣化が進んでいると考えられる事項。

分類	チェック項目		区分	診断結果
使用状況・環境	使用期間は	3～5年	B	
		5年以上	A	
	電池の周囲温度が 40 以上、または 5 以下になっている。		B	
	使用場所に水気、湿気、腐食性ガス(塩素を含む)、塵埃が多い。または器具取付部に常時振動が加わっている。		B	
	1回/月以上の頻度で、30分以上の停電がある。		B	
電池外観	熱収縮チューブに変形、ひび割れ等がある。		B	
	リード線に硬化、またはやせがある。		B	
	リード線にひび割れ、芯線露出等がある。		A	
	リード線に白い粉が析出している。		A	
	リード線の芯線またはコネクタ接触部が腐食している。		A	
	コネクタ接触部分に変色、錆がある。		B	
	コネクタに変形、ひび割れ、破損等がある。		A	
電池特性	電池端子電圧(オープン電圧)が定格電圧以下である。		A	
	有効動作時間が基準値以下である。		A	
	点検スイッチ等で電池不良と判断された。		A	
	充電中の電池電圧が 1.55V / セル以上、または 1.35V / セル以下である。 (充電中の電池電圧が電池定格電圧の 129%以上、または 113%以下である)		A	

診断結果	A区分の 印の合計数	個
	B区分の 印の合計数	個

診断結果の判定

A区分の 印の合計数
B区分の 印の合計数



1個でもあれば、速やかに交換することをお勧めします。
5個以上あれば、速やかに交換することをお勧めします。

診断の年月日	年 月 日	診断担当者	印
診断場所			
診断対象機器	機器名： 電池形式：		
診断メモ			